

A photograph of a white ceramic cup filled with dark coffee, sitting on a light-colored wooden table. In the background, a smartphone lies on the table next to some papers with Japanese text. The scene is lit with warm, soft light, creating a cozy atmosphere.

阪大は 「頑張る人」と 「応援する人」で できている。

「これ、やっといたるか」

「まあ、がんばりや」

大阪の財界や大阪の市民からの寄付によって設立された大阪帝国大学や大阪外国語専門学校。そこから時を重ねて発展した大阪大学には、応援を背に生まれた出生と、おせっかい好きの大阪ならではの気風もあってか、「応援する」ことが自然に根付いているように感じます。

例えば、「研究」

設立から1世紀近くもの間、絶え間なく続く研究者の営みと、多くの人々による研究者への支援が積み重ねられ、「研究しやすい文化」が育まれてきました。目には見えない研究に駆り立てられる雰囲気や研究への没入感といったものも含めて、それは「応援する文化」と言えるかもしれません。

今回は、研究に関する応援の取組の一端をのぞいてみましょう。

皆さんが見逃しているものがあるかもしれません。

（文／企画部広報課）



研究の準備段階を応援！！



研究成果の発信を応援！！

Q 研究を始める前に、自治体等への許可手続きが必要なものがあるんだけど、どうすればいい？

A 大阪大学公式HPの「研究」の категорияに掲載しています。詳しくは、所属部局の研究推進担当係にお尋ねください。

Q どんな研究資金の募集の公募があるのか探したいのだけど、どこを探せばいいの？

A 大阪大学公式HPに外部資金情報を掲載しています。ほぼ毎日新たな外部資金情報が更新されています。

Q 科研費の申請を考えているんだけど、何かサービスはあるの？

A 研究推進・産学連携部研究推進課や経営企画オフィス(URA部門)が様々な支援を行っています。

※詳細は、
マイハンドايの
右記アイコンを
クリック！



科研費情報

Q 科研費以外の研究費の獲得のためのサポートは何かあるの？

A 例えば、経営企画オフィス(URA部門)が文系分野、理系分野問わず研究費獲得のための支援活動を行っています。経費の説明会では、概要ではなく「この経費はどういった性質のもので、こういった内容が要求されるのか」、「採択されるために何を書けばいいのか？」などが説明されます。

科研費を知る

●科研費説明会：

科研費の採択を目指す研究者及び事務職員を対象に説明会を実施しています！外国人研究者向けの説明会も開催。

●科学研究費助成事業 応募のクイックガイド(PDF)：

科研費の応募までの流れと手続きについて、初めて応募する方でもわかるように、10のSTEPに分けて図やイラストで簡単に説明しています。

●知っている と得する！ 科研費応募情報(PDF)：

『複数の科研費に応募したい時』や『今までどんな課題が採択されているのか知りたい』、『審査のポイントを知りたい』等、科研費に関する研究者の素朴な疑問に対する解説をまとめて説明しています。

●外国人研究者のための 科研費申請マニュアル(PDF)：

英語による科研費公募情報、手続き、学内申請支援、申請書の書き方、よくある質問、日英用語集等をまとめた小冊子です。

研究計画調書のアドバイス

●科研費相談員制度：

科研費制度に精通した相談員が、研究計画調書に対するアドバイスをを行います！

初チャレンジを応援

●科研費 研究計画調書作成実践会：

科研費において「若手研究(A)」「若手研究(B)」に応募する研究者を対象に、研究計画調書の書き方をレクチャーします！

事務チェック

●研究計画調書の事務チェック：

研究計画調書が、公募要領に沿って書かれているかなど、書面チェックを行います！公募要領に沿っていないがために不採択になるのは、あまりにもったいない。是非ご利用を！

ヒアリング審査もサポート

●模擬ヒアリング：

ヒアリング候補者の研究分野に近い学内の研究者が模擬審査員を担当し、本番に近い状態で模擬的なヒアリングを実施します！

Q 学術ジャーナルに採択されるための論文作成・投稿について、何か支援はあるの？

A 海外に向けた成果発信を強化するため、様々な取り組みが行われています。

※詳細は、HPをチェック！

阪大 URA

検索

Q 論文が学術雑誌に掲載されることが決まったんだけど、学会だけでなく、広く社会に情報発信したいんだけど、どうすればいいの？

A 研究成果の情報発信にはいろいろな種類があります。

※詳細は、マイハンドايをチェック！

プレスリリース

検索

※詳細は、HPをチェック！

阪大 21世紀懐徳堂

検索

※詳細は、HPをチェック！

阪大 URA

検索

●セミナー開催：

研究成果の国際的発信をテーマに、『プレゼンテーションのスキルアップセミナー』や『受理されやすい科学論文の書き方セミナー』など様々なセミナー企画を開催しています。

●英語論文投稿支援：

若手研究者・女性研究者・外国人研究者を対象とする海外の学術誌への英語論文の投稿支援を行っています。学術英文校正業者への利用手続や校正費用の支援とともに、リサーチ・アドミニストレータ(URA)による個々の研究者に適した、継続的なサポートを行います。また、支援の全過程において、URAによる日本語・英語・中国語での相談に対応できます。

プレスリリースは1回で3度おいしい

●国内メディアへのリリース：

プレスリリースという手法でメディアに研究成果をアピールすることが効果的。大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会などを通じて、在阪や東京の報道機関に年間約200本以上のプレスリリースを発出。

●海外メディアへのリリース：

日本のメディアに発信する研究成果リリースは、同時に海外のメディア・研究機関へも配信しています。具体的には、米国東部に本部を置く「EurekAlert!」と英国ロンドンに拠点を置く「AlphaGalileo」という Web 版の科学ニュースサイトに掲載し、これらの情報は多くの科学ジャーナリスト(EurekAlert!なら海外11,000名のジャーナリストが登録)にも発信されています。

●ResOUに掲載：

プレスリリース後は、研究情報ポータルサイト「ResOU(Research at Osaka University) リソウ」に掲載されます。欧米からのアクセス数も増えており、有用な情報発信媒体となりつつあります。

一般の方と直接対話するアウトリーチ・イベント

21世紀懐徳堂や経営企画オフィス(URA部門)等では、ラボカフェ、サイエンスカフェなど一般の方と対話するアウトリーチのイベント開催を支援する取組も行っています。

HP制作支援

若手研究者・女性研究者・外国人研究者を対象に、研究実績等の情報発信を主目的とする研究者の個人ホームページ(ウェブサイト)の新規開設等を支援します。

ワークライフバランスを応援!!

一歩進んだワーク・ライフ・リサーチバランスの実現へ

出産や育児、介護等の様々なライフイベントに直面した方が、研究との両立をはかれるように、育児支援、産前産後支援、介護支援等の取組を充実させています。

- 研究支援員制度： 大阪大学では、出産や育児、介護等の様々なライフイベントに直面し、研究時間を十分に確保できない研究者を支援するため、大学院修了者や学生等を「研究支援員」として雇用する「研究支援員制度」を実施しています。
- プラスONE（短期教育研究支援）制度： 出産・育児又は介護等に携わる研究者等への両立支援のため、「研究支援員制度」のような長期的支援に加え、短期的・集中的に支援が必要となった場合に、学生等のアルバイト雇用経費を支援する「プラスONE(短期教育研究支援)制度」も実施しています。

この他にも、キャリアアップを目指す女性のための支援など、様々なサービスに取り組んでいます。

※詳細は、HPをチェック!

阪大 育児介護と研究

検索



大阪大学外からも応援!!

国際シンポジウム開催時の強い味方! 大阪観光局

大阪で国際会議を開催される方に様々な支援を提供しております。
問い合わせ先: 大阪観光局 MICE チーム
TEL: 06-6282-5911 email: conevention@octb.jp

- 大阪MICEカタログ： 参加者への大阪観光MAP(部数に制限あり)の提供や、福娘の来訪やレセプション時の樽酒の提供なども可能で、「大阪ならではのおもてなし」ができるよう有償・無償問わず多くのプランが準備されています。

大阪MICEカタログ

大阪観光局 MICE

検索

阪大の『応援する文化』をオリジナルグッズに! 大阪大学生協

この夏、生協の各店舗に「阪大薫る珈琲」理学部レンドが並びました。初回の3,000個は飛ぶように売れ、僅か一月で追加発注となる大ヒットだったとか。
実は、このグッズのラインナップには冠名がついています。その名も「大(オ)阪大学がめ(メ)っちゃが(ガ)んばる人を応援する」グッズシリーズ、「オメガライン」。
オメガは、ギリシャ文字の伝統的配列では24番目、最後の文字で、究極を意味します。
めっちゃががんばる人こそ大学にとっての究極。
この大阪らしい遊び心が詰まったフレーズは決してふざけて付けられたものではなく、脈々と阪大に受け継がれている「応援する文化」をグッズという目に見える形にしようという思いが込められています。

オメガラインの展開

- 第1弾 勝負マスク： 「研究成果を活用し、応援する」というコンセプトに沿ったノベルティグッズ。
- 第2弾 オメガノート： 「頑張る阪大生ならではのノートは作れないか」というコンセプトで制作のノベルティグッズ。現役阪大生によるオメガノート活用例なども掲載。
- 第3弾 阪大薫る珈琲： 研究者の身の回りの環境を充実させることで応援するグッズ。研究者には珈琲の愛飲家が多いことに着目し、「研究者に最適なコーヒーは何か?」をコンセプトに、全11学部の特徴を表現したオリジナルブレンドコーヒーを制作。開発には、カフェ・マタンとして北摂地域で人気の北摂焙煎所が協力。大阪大学生協の店舗でのみ販売中。8月に理学部、11月5日から医学部、文学部、外国語学部が新たに登場。2017年2月末までに全11学部分を制作予定。120円/個。



阪大薫る珈琲のここに注目!!

- ① 学部毎のイメージ・特徴を表現したスペシャルティコーヒー! 理学部なら、「真理を探究する」という特徴にあわせて「珈琲の本質とは何か?」を考えた珈琲本来の果実らしい味わいに仕上がっています。各学部の特徴がどのように表現されているか飲み比べてみては?
- ② 特設サイト公開中! 各学部長の先生からの「わたしと珈琲」コメントも [阪大薫る珈琲 おいしい](#) [検索](#)
- ③ 全11学部オリジナルのワニ博士がパッケージに登場!

これから続々登場する新バージョンもお楽しみに!!

